

岩手県高齢者総合支援センターだより

令和6年9月〇日

公益財団法人いきいき岩手支援財団

TEL:019-625-7490

FAX:019-625-7494



こんにちは、岩手県高齢者総合支援センター（いきいき岩手支援財団）です。あっという間に夏が終わり、紅葉の季節となりました。季節の変わり目ですので、体調には気を付けてお過ごしください。それでは「センターだより」（第100号）をお届けします。

介護ロボットの導入・実証・普及広報のプラットフォーム事業 第1回 介護テクノロジー導入研修会・体験展示会

本研修会は、国の事業である介護ロボットプラットフォーム事業の一環と介護ロボット導入支援事業との共催で開催しました。県の介護ロボット導入支援事業はコロナ禍で開催していなかったため、5年ぶりの開催となりました。

会場参加は66名、オンライン参加は144名の方々が参加してくださいました！

～研修会内容～

2040年度には、約272万人の介護職員が必要と見込まれる中、将来にわたって必要な介護サービスを安心して受けられるよう、その担い手を確保することは重要な課題であり、厚生労働省は総合的な介護人材確保対策に取り組んでいます。その中の解決策のひとつとして、介護ロボット・ICT等テクノロジーの導入、介護現場の生産性向上にむけた取組をあげています。県の担当者からは介護ロボット・ICT導入補助金の説明、グループホームひだまりからは昨年度の取組みとして見守りロボットをデモ導入し夜勤の巡回回数を軽減させたこと、特別養護老人ホーム久慈平荘からは介護ロボット・ICT等を導入し生産性向上推進体制加算を算定する予定であること等が発表されました。



厚生労働省 老健局 高齢者支援課 介護業務効率化・生産性向上推進室 佐藤 修一 氏

体験展示会の様子をご紹介します♪



チームオレンジ立ち上げに 向けた研修（7月30日開催）



会場：いわて県民情報交流センター会議室812

研修内容

参加者：59名

◆行政説明

「岩手県における認知症施策の概要とチームオレンジに期待すること」

◆講義

「チームオレンジの立ち上げに向けた基礎知識について」

◆事例紹介

①「チームオレンジの立ち上げとこれから」

一関西部地域包括支援センター

②「チームオレンジ医大看護」

矢巾町地域包括支援センター



権利擁護地域研修

県北会場（8月29日開催）



会場：一戸町コミュニティセンター

【研修内容】

参加者：57名

「地域共生社会の実現に向けた権利擁護支援の推進」

「高齢者虐待と権利擁護」

研修予定

【地域包括ケアシステム基盤確立事業】

◇地域ケア会議に参画するリハビリテーション専門職育成研修会

10月12日（土）web開催 定員65名（受付終了）

◇認知症ケア向上支援連絡会

10月21日（火）マリオス188会議室 定員50名（受付中）

「本人と家族の一体的支援プログラム」（高知県立大学社会福祉学部 矢吹知之教授）ほか盛岡、久慈地域での取組事例紹介

◇生活支援体制整備事業テーマ別(移動支援)研修会

11月11日（月）アイーナ804B会議室 定員〔生活支援〕50名、〔公共交通〕20名（受付中）

「移動支援のしくみと住民主体の取組」（NPO法人全国移動サービスNW 伊藤みどり事務局長）ほか宮古、北上地域での取組事例紹介

◇生活支援コーディネーター現地研修会

11月25日（月）ビッグライフ滝沢 定員30名（受付中）

「滝沢市・居場所ほっこり視察」（ボランティアグループ）

「居場所立ち上げから現在まで」（担い手ほっこの会リーダー、滝沢市包括）

【高齢者総合支援センター研修】

◇10月30日（水）福祉用具・住宅改修研修

◇10月31日（木）保健師向け研修

◇11月5日（火）キャラバン・メイト養成研修

◇総合相談支援研修（7月24日開催）オンデマンド配信予定

生活支援コーディネーター養成研修（8月28日）



マリオス188会議室

受講者44名



今回は県内で実践されている2事例の紹介を中心に研修会を行いました。一般社団法人くらしの研究所の星真土香代表理事からは「風と土の匂いを感じられる場所で世代を超えた地域の方が集まる畑」を居場所とする紫波町での取組について紹介いただきました。認知症の方がその日の出来事をあまり覚えていなくても「なんか今日は楽しかった」と家で話されることや「畑がある日はお祖母ちゃん楽しそう」など地域に根差した取組となっています。一般社団法人邑サポートの奈良朋彦代表理事からは「既存のコミュニティを活かした」住田町での生活支援の取り組みについて紹介いただきました。御自身も移住により同町に居を構えてSCとして取り組まれているなど、いわゆる「よそ者」の視点が好事例に繋がっているとさわやか福祉財団の鶴山専務理事から評価を受けました。ワークも2回グループを替えて行うなど「助けてくれそうな人を見つける」ための試みも高評価でした。

認知症地域支援推進員活動促進研修会（9月2日）



アイーナ803会議室

受講者62名



八戸学院大学短期大学部の柏葉英美教授から「認知症フレンドリーコミュニティの構築」について講義をいただきました。受講者からは「自分事として、パートナーとして認知症の人と関わりながら」地域づくりを実践する姿勢に多くの共感が寄せられました。岩手医科大学附属メディカルセンターの菊地得恵若年性認知症支援コーディネーターからは支援した2事例の紹介がありました。受講者からは「同センターと包括との連携体制構築の重要性」「若年の方は就労や経済面、子育てなど様々なサポートが必要であり、悩みや大変さを理解し支え合える支援体制構築が必要」との感想が寄せられました。とうきょう認知症希望大使のさとうみきさんと認知症の人と家族の会岩手県支部の岩清水信子世話人からは、認知症本人とその家族の立場から「認知症になっても見える景色は変わらず変わってしまうのは周りの視線や態度(さとうさん)」「(若年性の)夫は居ながらにしていなくなっていく(岩清水さん)」など多くの言葉をいただき、全てが響きました。本人が役割を持って活躍できる場所の必要性や本人だけでなく家族へのサポートも大切であること等々、地域で支える体制づくりに向けて気持ちを新たにすることができました。

地域の取組みに参加してきました！

[滝沢市いきいきドライブcafé]



6月19日（水）STモータースクール北校（滝沢市巣子）

運転免許の更新時には認知機能検査、高齢者講習、運転技能検査などが制度化していて、検査を受ける機会は数年に一度の運転免許更新の際しかありません。一方、身体の衰えや病気は知らないうちに進行している場合があり、直前に迫った免許更新で交通法規の理解不足等から混乱に陥る事例もあります。そこでそれらを回避して事前に学習の機会を提供するために、滝沢市包括と八幡平市包括では自動車学校と認知症サポート医の協力のもと、Café形式で本人と家族が気軽に参加できる「いきいきドライブCafé」を定期開催しています。高齢者家族が本人の身体状況や運転技能レベルを把握する機会でもあり、運転について将来の選択肢を考えるきっかけとなっていました。当日は家族から物忘れ相談を受ける場面もあり、包括職員とサポート医が丁寧に対応していました。

アドバイザー派遣

[北上市]（地域ケア会議）



ぜひとも
ご活用下さい！



9月13日（金）北上市に社会福祉法人川崎聖福福祉会の中澤伸理事をアドバイザー派遣して「地域ケア会議の改善に向けた研修会」が開催されました。市では個別課題から地域課題を抽出するためには地域ケア会議の充実が必要と考え、包括と協働で取り組んでいます。アドバイザー派遣は今回含めて年度内に3回行う予定です。

☆専門職派遣

9月12日（木）飯岡・永井地域包括支援センターと地域包括支援センター川久保が開催する地域ケア会議に弁護士と社会福祉士の専門職派遣を行い、個別課題解決に向けた専門的な助言をいただきました。今後は2市町村に派遣予定です。



県内4圏域で総合相談業務に係る



情報交換会及び相談会を行いました！



昨年度に引き続き、地域包括支援センター職員を対象として総合相談支援業務に係る情報交換会及び相談会を開催しました！参加者の方々は積極的に名刺交換を行ったり、自地域の社会資源や困りごとについて共有し合い、和気あいあいとした雰囲気の中で情報を交換していました。

<沿岸会場の様子>



こんなことが情報交換会で話題にあがりました！（一部ご紹介）



- ・グループ内で、それぞれの対応ケースをもとに意見を出し合えた。現場の大変さが共有できた。
- ・包括としてどこまで支援をすべきなのか、判断に迷う場合がある。
- ・相談者の心身状態によっては相談の趣旨を汲み取るに苦慮する場面があるが、どのような対応が望ましいか話し合っている。
- ・身寄りのない人や複合的な問題を抱えた世帯への対応に苦慮している。
- ・高齢者担当以外の部署とも随時連携を図っている。など、...

アンケートでは、自分の包括だけでなく、他の包括も同じことで悩んでいると知れて良かったという意見が多数聞かれました。参加していただいたみなさんありがとうございました！

センター相談事業のお知らせ

【法律相談・市民向け】

毎月第3金曜日

9：00～12：00



10月18日（金）

11月15日（金）

12月20日（金）

予約制のため、あらかじめお電話で予約願います。

【権利擁護相談・包括向け】

毎月第3水曜日

14：00～17：00



10月16日（水）

11月20日（水）

12月18日（水）

※急いで相談したい時には随時相談で対応します

「介護予防のための地域づくりアドバイザー」活躍しています！



岩手県から委嘱を受けた9名が、市町村が行う住民主体の通いの場づくりを支援するために活動しています！

通いの場づくりを推進する市町村に情報収集を行ったり、地域住民への現地支援を行っています。

地域づくりアドバイザーと一緒に住民への支援を考えてみませんか？



ケアプラザいわてのお知らせ

介護ロボット・福祉用具についてお気軽にお問い合わせ下さい。お一人でもグループや団体でも見学・体験できます。

場所：岩手県高齢者総合支援センター

時間：平日9時から17時まで

